



検査センター職員を順次紹介していくコーナーです。私たちは「顔の見える検査センター」を目指しています。先生方のご意見・ご感想をぜひお聞かせ下さい。

♥ 145人目



♥ 146人目



当たり前でない今

事務員として検査センター職員の給与および人事関連の仕事に携わっています。職員の生活や個人情報に関わる仕事だけに、ミスしないよう努めるとともに、取り扱いも慎重でなくてはなりません。

縁あってこの検査センターに入所したわけですが、まさか自分が今のように働き続けているとは思いませんでした。

といいますのも、3年前の秋、私は消化器系の外科手術を受けていたからです。救っていただいた体と周りの方の思いを無駄にしないようにと思い、リハビリも兼ね、この職場で社会復帰することができました。その後体調は快復し、仕事にも徐々に慣れていきました。そして振り返ると今、私は医療関係の職場で働いています。

これまで私を支えてくださった方々に対して、感謝の気持ちを決して忘れることなく、仕事を通してお礼ができるよう頑張りたいと思っています。

我が家の事件！

病理検査を担当しています。病理検査はその結果が最終診断となり、患者様のその後の治療方針を決める重要な検査であるため、決して間違いが許されません。常に、忙しくても慎重な作業をするように心がけています。

さて、先日とてもショックなことが起こりました。息子の保育園で頭じらみが大流行しており、とうとううちの子の頭からも卵が発見されたのです！そこでしらみ駆除用の高いシャンプーとブラシとをセットで購入し、丁寧にシャンプー、ブラッシングをしています。

家族みんな泳ぐのが大好きで、これからの季節、プールで泳ぐのをとても楽しみにしていたところの事件です。早くみんな泳ぎに行けるよう、完全にしらみを駆除して、家族にも移らないように気をつけているところです。